自然環境整備計画の目標、計画期間及び整備方針

都道府県名	広島県				個別地域	中国自然歩道(山野峡・加茂ルート) [中国自然歩道線道路(歩道)]
計画期間	平成	25 年度 ~	平成	27	年度	

目標

・中国自然歩道(山野峡・加茂ルート)の危険箇所対策等を実施し、安全で快適な自然歩道の利用を図る。

目標設定の根拠

個別地域の現状

・県東部の福山市御幸町から同市山野町(岡山県との境)へ縦断するルートで,龍頭の滝へつづく龍頭峡歩道は近年落石が発生しており利用者への安全が危惧されている。

課題

・歩道沿いの斜面に存在する不安定な岩塊等への落石対策を行い、歩道利用者の安全を確保するほか、快適性の向上を目的とし歩道改良を行う必要がある。

個別地域の整備方針	方針に沿った主要な事業	方針に沿った主要な事業			
・歩道利用者のへ安全性の確保のため落石等の危険箇所対策を行う。 ・既存の施設(防護柵・階段・標識)の再整備を行い,施設の安全性を確保するとともに,適正な情報提供,既存施設の機能強化等を図る。	·步道再整備(県)				

目標を定量化する指標

指標	単 位	定義	調査等の方法	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
中国自然步道利用者	人/年	中国自然歩道利用者数から推定	利用状況調査	中国自然歩道の多様な利用の推進を目標とし,現行より5%程度 の利用者の増加を目指す。	292,600	H 2 3	307,230	H 2 8

その他必要な事項